

# 研修報告書No. 1

所 属：三豊総合病院

研修先：医療法人聖真会 渭南病院

4月20日より2週間という短期間ではありましたが、土佐清水市の渭南病院にて地域研修の場を提供していただき、非常にありがたく思っております。

周辺には緊急で心臓カテーテル検査や手術を行うことができる病院は少なく、最も近い大病院まで1時間近くかかる地域に渭南病院はありながら、土佐清水市民にとってなくてはならない病院であると感じました。土佐清水市は、小さい範囲に人口が集まっているためか、出会う人、出会う人が病院スタッフの知り合いであるのに加え、最低限の治療・必要な医療は渭南病院で行っていると実感できたからです。

渭南病院では外来や病棟を中心に多くの創部処置や関節内注射等の処置を経験させていただきました。1年目の研修では内科中心のローテーションをさせていただき、創部処置や褥瘡処置、関節内注射等の細かい手技を経験させていただく機会にはあまり恵まれませんでした。しかし、このような処置は内科系・外科系に問わず、必要な手技であり、そのような処置を数多く経験できたことは、非常にありがたく思いました。

また、日常の業務では入院症例が殆どであるのに対して、渭南病院では外来症例も多く経験できたことをうれしく思います。外来では、開業医にかかるような症例が多く、当院ではあまり経験できないような症例も数多く経験できたと思います。

さらに、渭南病院では地域包括ケア病棟を導入しており、それを上手く活用できていることに感銘を受けました。当院でも地域包括ケア病棟は導入されておりますが、私自身どのような症例をどのように利用すればよいのか、あまり理解できておりませんでした。しかし、地域研修の間に、地域包括ケア病棟について学ぶ機会があり、どのような症例を地域包括ケア病棟に転棟すべきであるかということ学ぶことができました。

病棟や外来での業務だけでなく、訪問診療で患者さんを診させていただけたことも、非常に大きなものとなりました。病棟や外来では患者さんの疾病しか見ることができなかったのに対して、訪問診療では患者さんの疾病だけでなく、生活背景まで見ることができたからです。また、特別養護老人ホームの訪問診療にも付いていくことで、特別養護老人ホームでの生活や業務について僅かではありますが、知ることができました。

渭南病院での研修は2週間と短期間ではございましたが、経験することの殆どが私にとって新鮮なものであり、2週間分以上のものを経験できたと思います。このような機会を設けていただいて、本当にありがとうございました。